

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、此の度、別掲の項目につきまして本年10月より検査方法・基準値等を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

検査内容変更項目

別掲の一覧表をご参照下さい。

実施期日

平成18年10月2日(月) 受付日分より

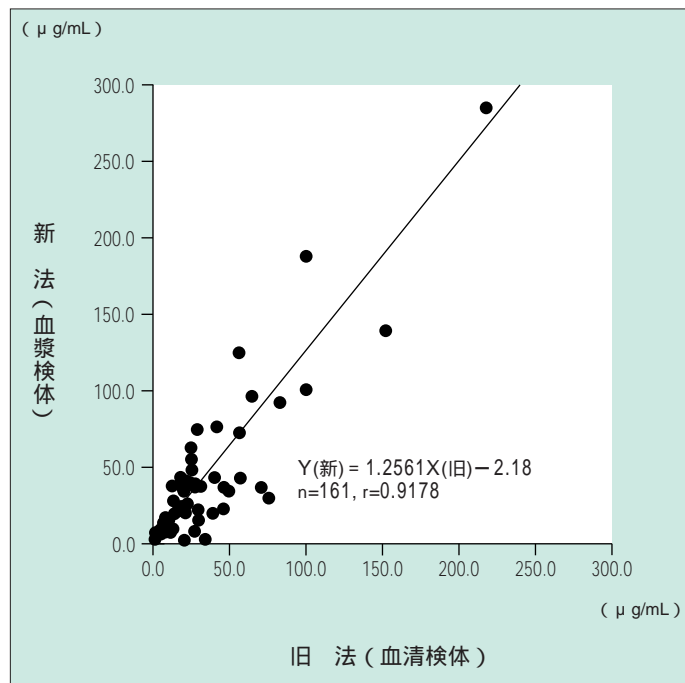
検査内容変更一覧

コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考
9911	EBウイルス (EBV) -DNA同定	項目コード 報告様式	9911 判定 タイプA タイプB (抗体価の削除)	5053 PCR法判定 タイプA タイプB VCA-IgG抗体価 EBNA抗体価	報告成分の見直し
0560	血中FDP	検査方法 基準値 検体材料 容器	LA法 (ラテックス凝集比濁法) [三菱化学ヤトロン] 5.0 μg/mL未満 クエン酸血漿 0.5mL/凍結 容器番号15 (プロト容器)	LA法 (ラテックス凝集比濁法) [三菱化学ヤトロン] 10.0 μg/mL以下 血清 0.5mL/凍結 容器番号17 (血中FDP用容器)	高性能試薬への切替
5257	MMP-3 (マトリックスメタロプロテアーゼ-3)	所要日数	3~4日	3~5日	
1644	エタノール 血液	所要日数	6~7日	6~8日	
1643	メタノール	所要日数	4~6日	4~7日	
1642	アセトン	所要日数	4~6日	4~7日	
4760	HCVコア抗体	所要日数	2~4日	2~3日	
5093	HCV-RNA定量《DNAプローブ法》	所要日数	3~5日	3~4日	
8235	HPV-DNA同定 [低リスク型]	所要日数	2~8日	2~3日	
5190	クラミジア・トラコーマチス同定DNA 《ロシユ/PCR法》	所要日数	2~3日	3~4日	
4004	淋菌同定DNA《ロシユ/PCR法》	所要日数	2~3日	3~4日	
0932	カテコールアミン3分画 血漿	備考	採血後、速やかに血漿分離の後、 -20 以下の条件でご提出下さい	必ず血漿分離の上ご提出下さい	処理方法の明確化

血中FDP

現行試薬と同一メーカーが販売する高性能試薬に変更致します。従来試薬は抗フィブリノゲンポリクローナル抗体を用いるため、専用採血管によりフィブリノゲンを除去した血清検体を必須としていました。新試薬はフィブリノゲンとは反応しない2種類の抗FDPモノクローナル抗体を用いており、一般の凝固線溶検査と同様に3.2%クエン酸ナトリウム添加採血管による測定が可能です。また、血漿検体を用いるため血清中の残存フィブリノゲンや可溶性フィブリンモノマーによる偽高値、または血清分離の際に凝集塊にFDPが取り込まれることによる偽低値といった影響を受けません。試薬変更に伴い、試薬メーカー推奨値に基づき基準値を再設定致します。

新旧二法の相関



[社内検討データ]

検査法参考文献

田中秀磨, 他: 医学と薬学 45: 1047-1058, 2001.